

ガバナー公式訪問 銀座・日本橋グループ

東京銀座新ロータリークラブ

会長 丸山 邦治

日 時：2009年10月2日(金) 懇 談 会 10：00～10：55 場 所：於コートヤード・マリOTT 銀座東武ホテル
合同例会 12：30～13：30 『藤の間』(懇談会)／『桜の間』(合同例会)



10時から始まった協議会は冒頭、歓迎の辞を述べた後、東京銀座新RCの活動の現状を報告した。その中で、当クラブのカンボジアの小学校への水浄化装置設置PJがRI財団のマッチング・グラントに認定されたほか、銀座の植樹PJにも地区補助金が支給されることに謝意を述べた。

また、森会長エレクトは「和やかで、楽しく、格調高いクラブライフ」をモットーに、厳しい時代にもかかわらず、70～80人の会員規模を維持している。「入りたい人より、入れたい人」という姿勢を崩さずに会員を募っていければと説明し、理解を求めた。

一方、東京銀座RCとの合同例会では、久邇ガバナーの卓話を拝聴した。その中で、「ロータリー活動は楽しくなければならぬ」「笑いが大切だ」と強調されていたのが印象的だった。ビジネスマンとして通算約15年を海外で過ごし、伊勢神宮大宮司を11年間つとめたという久邇ガバナーは、随所に洒脱な国際センスと高貴な人柄がにじみ出た、印象深いガバナー公式訪問であった。



Governor's
OFFICIAL VISIT